エコー練習中！

当院では、高齢患者さまのリハビリテーションに関わることが多く、その中でも肩や腰、膝周囲の痛みを訴える患者さまは少なくありません。

近年では、超音波(エコー)を用いて、目では直接見えない軟部組織の状態や動きを診ることで、痛みや可動域制限の原因の評価が可能になってきました。

当院リハビリテーション科でも、患者さまの状態を正確に評価できるように、日々スタッフ同士で練習を繰り返しています。